

かごしま・島交流の会 長期活動プラン

2014

本会は、島々の移住・交流・観光の促進と島交流のビジネスモデルづくりを目的とし、ネットワーク作りと、島を元気にするため島々と都市圏とを結ぶイベント・セミナー・体験ツアー・特産品の流通・宣伝・研究・異業種交流などの活動や、提言を行う。(会則より)

2010

1年目の目標

移住(Uターン)支援

滞在・体験型ツアーのモデル作り

都市・島交流及び島・島交流を促進

島交流ポータルサイト開設、FM放送等とのクロスメディアで島情報発信

ネットショップ開設

島塾(セミナー)開始

鹿児島島の島交流ネットワークを拡大、県内地域づくりネットワーク開始



2011

2年目の目標

会の法人化

を継続・発展させ、島の体験拠点を開設

を継続・発展

を軌道に乗せ、島ショップ(アンテナショップ)作りに着手

を継続・発展させ、島交流検定を実施

を継続・発展させ、全国の島交流ネットワークへ拡大



2012

3年目の目標

を継続・発展させ、アジア・海外との交流促進

を継続・発展させ、島の放送局開局に向けて準備

を継続・発展させ、島カフェ(都市の体験拠点)を開設

を継続・発展

を継続・発展させ、島交流イベントを実施



2013

4～5年目の目標

を継続・発展
奄美～種子屋久航路の開設実現を働きかけ
水上プレーン等新交通システム創造へ研究

を継続・発展

を継続・発展

を継続・発展させ、島の研究センター作りに着手

環境・生命等未来産業創造の教育・研究機関設置を働きかけ

を継続・発展、次の企画

5年後の成果目標

～ を実現、又は実現の目処をつける。以下、課題。

島のカンパニー

島の放送局

島カフェ・島ショップ

島の研究センター



ポイント

自然・伝統文化・産物の地域資源を活用
多様な主体が連携し、ネットワーク形成
人材育成と、農工商連携による第六次産業を創出
地域ストック(遊休地・空家・空施設)をフローとして活用
助成から自立へテイクオフ
交流拡大へブレークスルー